

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

痔核手術時の予防的抗菌薬投与の必要性の検討

【目的】

痔核根治手術における予防的抗菌薬使用の必要性を検討

【対象】

2015年4月から2017年3月の間に当院で施行された痔核結紮切除術症例のうち、大腸肛門病学会専門医（Ⅱb）取得後10年以上の医師4名が施行した284例を対象

【方法】

予防的抗生剤投与群140例と予防的抗生剤投与無し群144例の2群に分けて、カルテ記載を後ろ向きに調査し、創部SSI、合併症の発生について比較検討した。

【個人情報の取り扱い】

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の第6章個人情報等及び匿名加工情報にしたがって個人情報を保護する。

【利用する試料・情報】

生体資料無し。

研究対象者のデータは個人情報を厳重に管理（匿名化等）した上で、できる限り長期間保存する。

【研究期間】

倫理委員会承認後～2018年11月10日（終了予定）

【研究組織】

研究責任者：辻仲病院柏の葉 大腸肛門外科 研究者代表 鹿野 新吾

【研究実施機関】

辻仲病院柏の葉 大腸肛門外科 研究者代表 鹿野 新吾

【連絡先】

辻仲病院柏の葉 〒277-0871 柏市若柴178-2 柏の葉キャンパス148街区6
電話04-7137-3737（病院代表） 大腸肛門外科 研究者代表 鹿野 新吾

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じるこ

とはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。